

2012年度 湘南学園小学校公開研究会

【研究主題】

「学び合い」…つなげる学び・つながる学び（学び合いを支える活動の探究）

【日時】 2012年11月10日（土） 9:00～15:30



ごあいさつ

湘南学園小学校校長 斉木 修

1989年に国連総会で採択され、翌年に発効された「子どもの権利条約」から21年がたちました。世界の、日本の子どもたちの権利は今どのようなになっているのでしょうか。

権利条約の4つの柱「生きる権利」「守られる権利」「育つ権利」「参加する権利」を改めて見直してみる時に、「原発問題」「格差・貧困問題」などを背景にしながら、ますます子どもたちの諸権利が追い詰められていると感じるのは、私だけではないと思います。

子どもが子どもらしい生活を送り、育つという当たり前のことが、何か「贅沢なこと」のように受け取られる現実には本当に残念なことだと感じます。

来年創立80周年を迎える湘南学園は、父母と教職員が経営・運営するオーナーのいない全国的にも稀な学校です。無報酬で行われる理事会は、深夜に及ぶことも珍しくありません。その情熱のもとにあるのは「子どもたちに安心出来る子ども時代を保障してあげたい」という願いです。

「豊かな子ども時代を生き抜くことが豊かな学力の土台になる」という原点を何よりも大切な事と考えて、授業実践研究を進めてきました。

- 教科の本質を大切にした授業。
- 生活や体験との結びつきを大切にした授業。
- 豊かな体験を、教科学習と丁寧に結びつける総合学習。

こうした観点を大切にして、指導者の先生に学びながら歩みを続けてきました。まだまだ課題は多く、道半ばではありますが、全国の皆様の胸を借りながら、成長していきたいと教職員一同願っております。皆様のご参加をお待ちしています。

9:00～ 9:40	受付	受付後は1校時の授業をご参観下さい。（全学級公開）
9:40～ 9:50	移動・休憩	
9:50～10:30	研究授業	1年「算数」（あやめ組）・3年「国語」（みさき組）・6年「総合」（こうき組）の授業を公開します。
10:30～10:45	移動・休憩	
10:45～12:00	記念対談	『ドラマの中の子ども、そして先生』（於：小ホール）
12:00～13:00	昼食・休憩	
13:00～13:30	基調報告	（於：小ホール）
13:30～15:30	分科会	1年「算数に関する分科会」（於：あやめ組教室） 3年「国語に関する分科会」（於：みさき組教室） 6年「総合に関する分科会」（於：こうき組教室）

【記念対談】清水有生氏（脚本家）×仲本正夫学園長（湘南学園）

『ドラマの中の子ども、そして先生』

映像ドラマは「二十四の瞳」から「金八先生」に至るまで、それぞれの時代の子どもの、教育の姿を映像に映し出してきました。清水氏が脚本をお書きになった「3年B組金八先生ファイナル」は瞬間視聴率が27%以上となり、改めて「金八先生」の国民的人気を裏付けました。また仲本学園長は初期の「金八先生」のモデルでもあり、その著書『学力への挑戦』で示された数学の授業は、ドラマの中に生き生きと取り上げられました。

今回はこのお二人に対談という形で縦横にドラマ、子ども、教育についてお話していただきます。

【1年（算数）分科会】共同研究者 渡辺恵津子氏（大東文化大学教育学科准教授）

『学びをつなげる算数の授業』

湘南学園小学校では、水道方式にもとづいた算数の学習を進めてきています。1年生では、量にもとづいて数をとらえる操作の中で、タイルを活用しています。今回の研究授業では、「引き算のくり下がり」で、子どもたちがタイルを操作しながら、各自で考えたことをつなげ、学び合っていく場面を設定します。分科会では、学びをつなげていく授業づくりについて、皆さんと交流していきたいと考えています。

【3年（国語）分科会】共同研究者 天水 早苗氏（葛飾区立白鳥小学校元教諭・葛飾作文の会代表）

『見て、聞いて、読んで感じる国語の授業』

登場人物の目を借りて物語の世界を捉えていきます。登場人物の相互関係や心情の変化の要因を捉え、物語の世界へ入りこませたいと考えています。物語の展開を楽しみながら、子ども相互の学び合いにつなげていきたいと思っています。

【6年（総合）分科会】 共同研究者 金馬 国晴氏（横浜国立大学教育人間科学部准教授）

『体験から豊かな学びへ』

総合では、「体験を通して学ぶこと」「課題を見つけ、解決すること」を大切に学習を進めています。知識をつめこむのではなく、子どもたち自身が「やりたい!」という気持ちを持ち、学習に取り組んでいくことこそ、豊かな学びへつながっていくと考えています。今回は、6年生の実践報告を中心に、課題設定のあり方や子どもへの意欲づけ、体験と学びをつなげる方法などについて考えていきたいと思います。

【基調報告】

昨年度までは、「ちがいをいかし、ちがいから学ぶ」をサブテーマに掲げて授業づくりや研修会を進めました。授業後の検討会や『2011年度研究授業のまとめ』では、児童相互の交わりが1つのキーワードとなっていること。また、授業者も「ちがい」を生かしていく上で工夫・注意すべき点が多々あることが分かりました。

一方、学び合いを支える上で教師はどのような教材や教具を用意し、そして子ども達に対してどのように働きかけていくと良いのか、さらに追究すべき課題があることを確認することが出来ました。

そして、今年度は「つなげる学び・つながる学び」を研究主題として掲げました。教師側の視点として、人やものを「つなげる」ためにはどのような工夫が必要か。児童側の視点として、人（児童間、家族、地域や社会に生きる人々）やものと「つながる」ことによってどのような力が得られるのか。以上の観点を持ちながら単元・学期・年間を見通した授業・学級づくりを進め、研究を深めていきたいと考えています。

子どもたちが学び合い、つながりあうとはどういうことなのか、そのためには、どんなアプローチが必要なのかについて、参加者のみなさんと一緒に考えていきたいと思います。（教育研究部より）

【参加費】 1000円（昼食代は別途1000円…事前申し込み者のみ）

◆参加費・昼食代は、研究会当日に受付でお支払い下さい。

【申し込み方法】

◆裏の用紙に記入して、FAXにてお申し込み下さい。

◆申し込みの受付は、10月10日（水）から11月5日（月）までと致します。当日受付は十分な対応が出来ないと予想されますので、事前申し込みにご協力下さい。

【その他】

◆学校周辺には食堂やコンビニ等がほとんどありません。ご希望の方には、こちらで昼食（お弁当＋飲み物）を用意します。申し込み書の「お弁当注文」欄にご記入下さい。

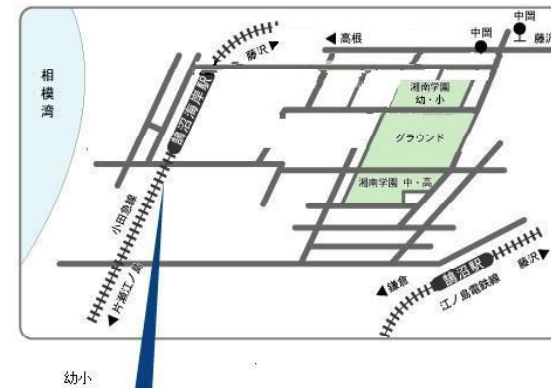
◆公開研究会に関する諸連絡は、湘南学園小学校のホームページに掲載しますので、ご確認下さい。（質問などは、随時電話で受け付けます。）

【受付用紙】

受付No. _____

湘南学園小学校2012年度公開研究会申し込み書			
氏名	(フリガナ)	性別	男・女
住所	〒 TEL ()		
学校・勤務先名			
所属学年			
参加希望分科会	第()学年分科会		

お弁当の注文（1000円）	注文する ・ 注文しない
---------------	--------------



【問い合わせ・申し込み先】

◆電話…0466-23-6613
◆FAX…0466-23-6670
◆URL…<http://www.shogak.ac.jp>
◆住所…〒251-8505
藤沢市鵠沼松が岡4丁目1番32号

鵠沼海岸駅（小田急線）・鵠沼駅（江ノ電）より学校まで、それぞれ徒歩で10分程度です。